

# アメリカの好き放題にされる日本 安保条約・地位協定・年次改革要望書

## 米軍が空を支配・危険な羽田空港

今年の正月は京都でも大きく揺れた能登半島地震に始まり2日にはJAL旅客機と海上保安庁の救難機が滑走路で衝突するというあってはならない事故が起きました。この事故の原因は様々言われていますが、遠因とも云える、日本の航空機が入れない米軍横田空域についてマスコミは一切報道をしません。

羽田空港への離発着は横田空域という「巨大な空の壁」があるため、民間航空機は東京湾を急旋回しながら高度を上げ、飛び越える危険な飛行を強いられています。いつ衝突事故が羽田空港および上空で起きてもおかしくはありません。



衆院・予算委員会議録第12号(日31年2月22日)で穀田議員が、「横田空域の航空管制業務を米軍に行わせている根拠は何か」と質問。河野外相(当時)は、「1975年5月の航空管制に係る日米合同委員会合意が、米軍がその航空管制業務など空域を管理していることの法的根拠である」と回答しています。

日本の主権に関する重要事項が、国会の関与もなく、日米合同委員会という密室で決められ、覚書まで交わし、秘密裏にルール化されている。

米軍に異常な特権を与える地位協定の抜本的見直しは急務です。

### 横田空域とは

首都圏から関東・中部地方にかけて、東京・神奈川・埼玉・群馬のはほぼ全域、栃木・新潟・長野・山梨・静岡の一部、福島の一部、合わせて1都9県にまたがり、南北最長約3000キロ、東西最長約1200キロの広い地域の上空をすっぽりと覆う巨大な空域です。

使えないオスプレイ  
アメリカに引き取ってもらい  
3600億円返してもらおうよ

### 戦争反対 2月19日戦争法廃止宣伝

アメリカ言いなりで軍拡進める岸田政権、集団的自衛権で日本をアメリカの戦争に引きずり込む、戦争法を廃止させましょう

2月19日(月)

午後5時〜5時30分  
阪急桂駅西口

午後6時30分から市役所前で宣伝・デモもありますよびかけ 西京九条の会連絡会・洛西平和ネット

洛西生協前スタンディング  
29日行動に参加を  
2月29日(木)  
午後4時から  
4時30分

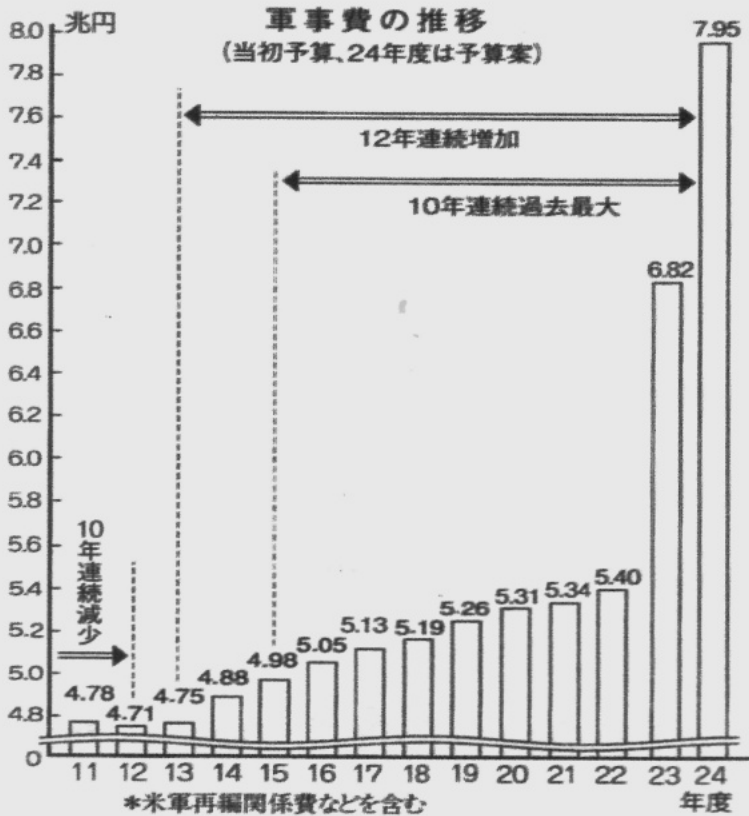
境谷本通 福西東通 生協角  
主催 洛西平和ネット

憲法集会  
5月3日 午後1時30分より  
円山音楽堂

洛西平和ネット  
発行 2024年2月15日  
事務局連絡先TEL 090-78805124300  
◎大阪万博は中止して震災被災者救援に全力を挙げよ。

# 日本は世界有数の地震大国

軍事費・大阪万博・無駄な公共事業減らし国民の命守れ



岸田内閣の24年度政府予算案は大軍拡2年目となる。「5年で43兆円」に向けて軍事費は8兆円に迫り、過去最大を10年連続で更新した。特に兵器のローン購入が異次元に膨張している。

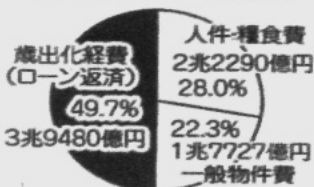
## 2024年度予算案

# 大軍拡2年8兆円に迫る 異次元に膨らむ兵器ローン

### 爆買いのツケ

24年度防衛省予算案  
総額7兆9496億円

### 2024年度防衛省予算案 約半分がローン返済



\*米軍再編関係費を含む

の約半分は、兵器のローン返済（歳出化経費）。前年度と比べ約1・3兆円増の3兆9480億円。最大の要因はF35ステルス戦闘機やトマホーク、オスプレイなど米製の高額兵器の爆買いにある。高価兵器などは「後年度負担」というローン分割払いが認められている。新規後年度負担での兵器購入は安倍政権以来拡大したが、岸田政権下で加速。23年度は前年度の162%増の7・6兆円、24年度は過去最高の7兆6594億円。予算総額並みの新規ローン

### 2024年度の防衛省予算案の主な費目

- 長距離ミサイル<約7340億円>
  - 12式地对艦誘導弾能力向上型の取得：961億円
  - 島嶼防衛用高速滑空弾能力向上型の開発：840億円
  - 極超音速誘導弾の開発：725億円
  - 新地对艦・地对地精密誘導弾の開発：323億円
  - JSM (352億円)、JASSM (51億円) の取得
- 統合防空ミサイル防衛能力<約1兆2477億円>
  - イーリス・システム搭載艦2隻の建造：3731億円
  - GPI (滑空段階迎撃誘導弾) 日米共同開発：757億円
- 統合作戦司令部の創設
- 施設の強靱化<約6313億円>
  - 主要司令部の地下化：176億円
  - 火薬庫の新設：222億円
- 米軍辺野古新基地建設：726億円

は異常。異次元の兵器ローンは将来に渡って予算全体を圧迫する。違憲の兵器装備

24年度、ツケ払いで装備するのは違憲の敵基地攻撃能力（スタンド・オフ防衛能力）。射程1千キロに及ぶ12式地对艦誘導弾能力向上型など、長距離ミサイルの研究開発・取得に7340億円（契約ベース）を計上。12式地对艦誘導弾能力向上型が搭載可能なイーリス・システム搭載艦2隻の建造にも24年度に着手。過去の計上分も含めると7840億円にもなる。そのうえ、主要な司令部を地下化し、弾薬庫を新設。まるで戦争前夜である。